

真光苑だより

7月13日に約30名の出席のもと、夏の永代追悼(供養)法要を行いました。真光苑納骨堂は昨年10月に建立されましたので、真光苑にとっても新盆となり、真光寺の名誉総代、檀家総代4名も列席されました。勝沼のこの時季は桃の収穫最盛期でもあります。本格的な夏の始まりでもあります。前日の大雨はおさまり、当日は曇り空で法要は滞りなく行われましたが、当地では珍しくまったく風の吹かない一日で皆さん汗だくでした。

お盆は「盂蘭盆経」に由来する仏教行事です。お釈迦さまの弟子の目蓮さんが、餓鬼道に落ちて苦しんでいる母親を、お釈迦さまの教えに基づき、安居(あんど・雨季の聞法会)で精進した僧侶をもてなすことによって救うという話で、仏・法・僧の三宝を敬い、供養し、亡くなった方を偲ぶ仏教行事です。地方や宗派によってはお盆の3日間に先祖がこの世に帰ってくるのを供養するというので、迎え火や送り火をするという習慣があります。浄土真宗では故人は浄土に往きて仏となり、いつでも迷えるこの世の人々に寄り添って浄土へと導くはたらきをするということで、お盆だけ還ってくるということではありません。浄土真宗のお盆は、亡くなられた方をご縁にして、私たちひとりひとりが阿弥陀さまによって救われていく身であることを気づかされ、喜ばせていただく尊い仏縁です。

真光苑は、いつでもだれでもこの自然の静寂の中に身をおいて、先祖を偲び、生かされていることへの感謝の気持ちと浄土へ救われていくことを喜ばせていただくメモリアルパークを目指してまいります。



真光苑

☎ 0120-211-017

〒409-1306 山梨県甲州市勝沼町山1539 真光寺内 TEL&FAX:0553-44-0802
 真光苑 東京案内所 〒152-0023 東京都目黒区八雲1-3-1 TEL:03-3723-1201